

「結婚に関する町民意識調査」の結果について

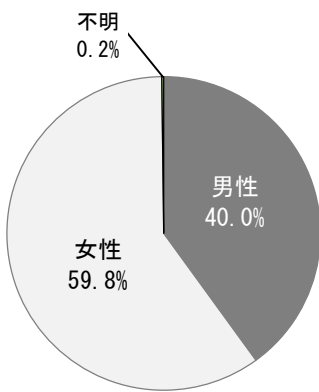
I. 調査の概要

調査目的 結婚支援に関する町民のニーズ等を把握するため
 調査対象 入善町在住の 20～49 歳の男女(H27.4.1 現在)
 7,951 人(男 4,168 人 女 3,783 人)から無作為抽出
 調査人数 1,800 人(男 950 人 女 850 人)
 調査期間 平成 27 年5月 29 日～6月 15 日
 回収結果 有効回答数 622 人(郵送 564 人、インターネット 58 人) 回収率 34.5%

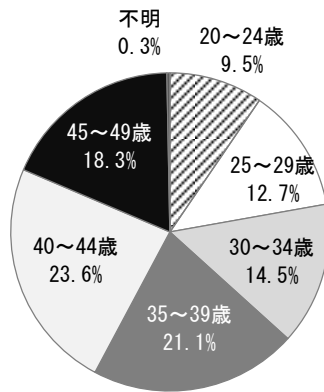
II. 調査結果

1. 回答者の属性

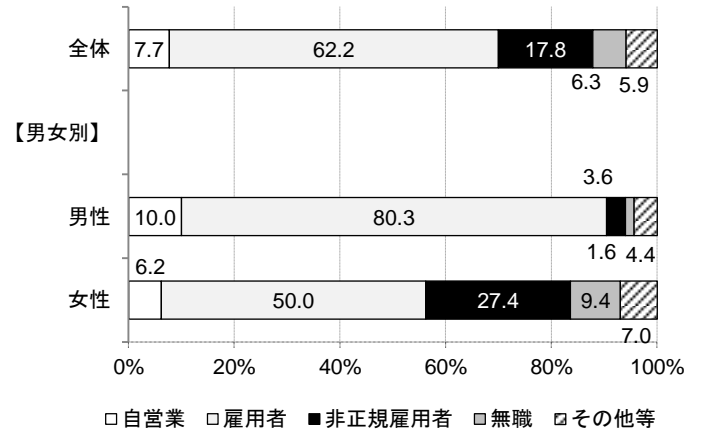
(1) 性別



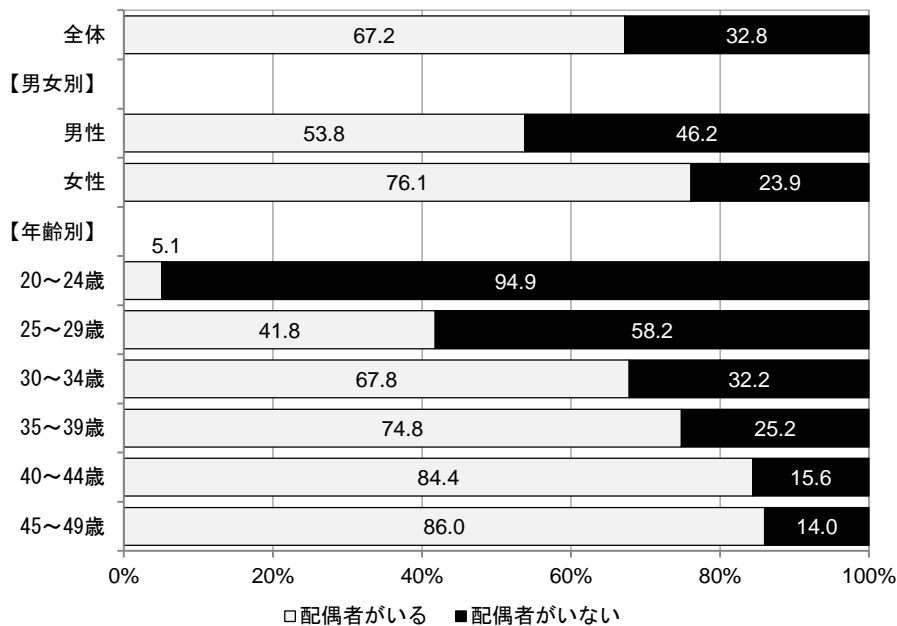
(2) 年齢



(3) 職業



(4) 配偶者の有無



2 既婚者に対する調査結果

(1)結婚当時の年齢は？

平均婚姻年齢は 28.2 歳で、男性は 29.3 歳、女性は 27.6 歳となっている。

(2)結婚当時の居住の状況

①居住場所 既婚者の 69.1%が「町内」で生活と回答。

②居住形態 47.8%が親とは同居せずに「借家・アパートなどで生活」と回答。

<参考>独身者の回答

①居 住 場 所 結婚後は、57.3%が「町内」で生活したいと回答

②親との同居 結婚後は、60.8%が親世帯とは「別居」して生活したいと回答

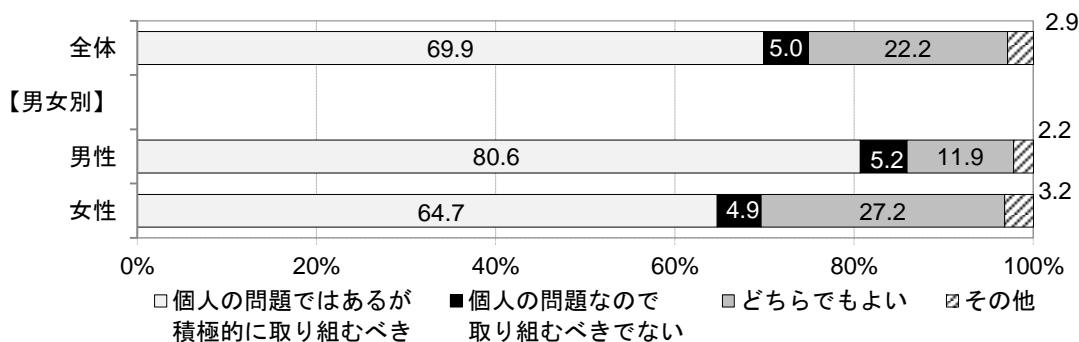
③所 有 形 態 結婚後は、65.7%が「持家」で生活したいと回答

(独身者との比較)

独身者の結婚希望者に結婚後の生活のイメージを聞いたところ、結婚後は、57.3%の人が「町内」で生活したいと回答したほか、60.8%が親とは「別居」し、65.7%は「持家」で生活したいと考えている。

特に、女性と 30 代前半は、60%以上が「町外」で、75%以上が親世帯と「別居」して生活したいと考えている。

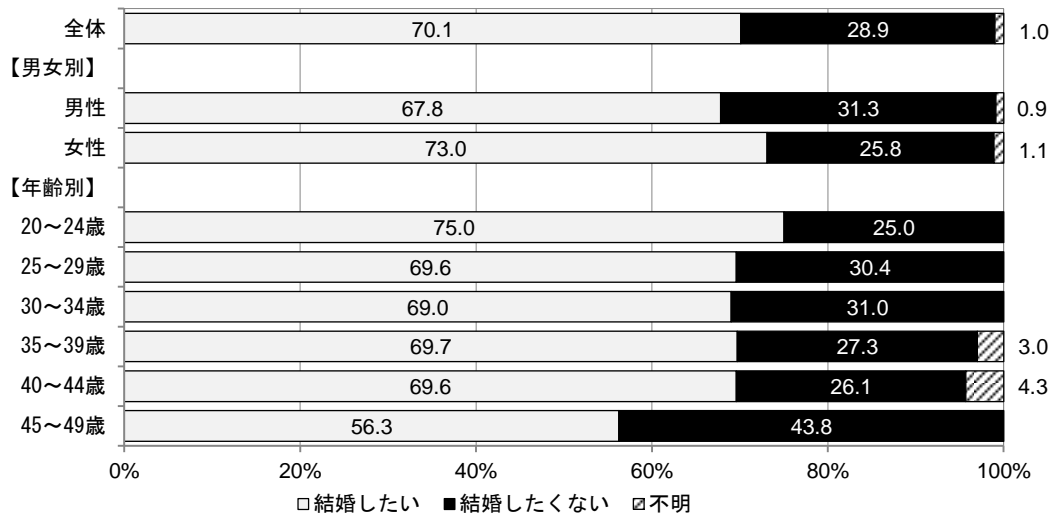
(3)町が結婚支援に取り組むことについて 69.9%が「積極的に取り組むべき」と回答。



・男女別では、男性の 80.6%が「積極的に取り組むべき」と回答しており、女性を上回っている。

3. 独身者に対する調査結果

(1)結婚したいかどうか？ 独身者の70.1%が、「結婚したい」と回答。



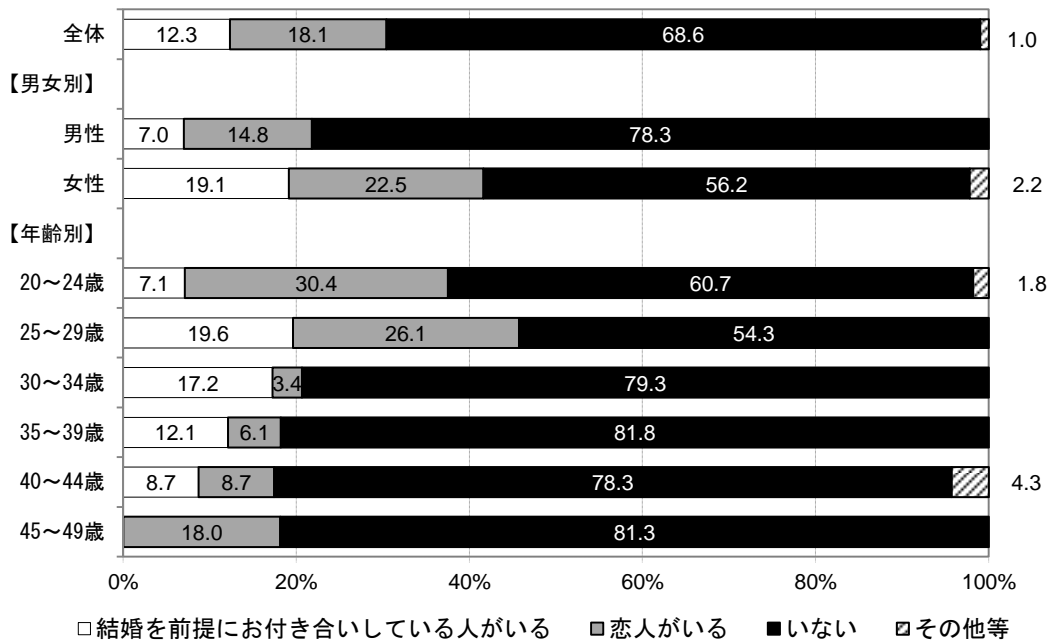
・男女間で大きな違いはないが、45～49歳の年代になると「結婚したくない」が43.8%と半数近くを占める。

【結婚したくない理由】

- 1位 「家庭を持つ経済力がないから」 37.3%
- 2位 「自分の時間がなくなる(制限される)と思うから」 28.8%
- 3位 「結婚生活を送る自信がないから」 27.1%

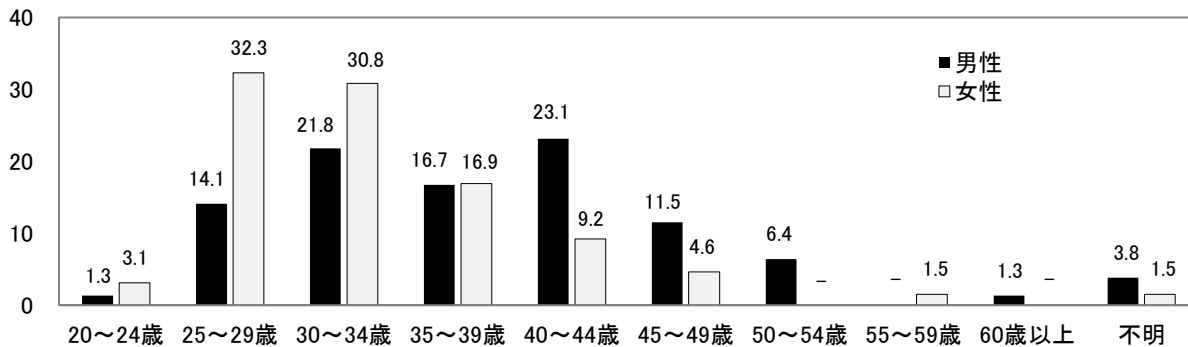
(2)異性との交際状況について

独身者の68.6%が、「結婚を前提に付き合っている相手や恋人はいない」と回答。



- ・男性の78.3%は交際相手がないと回答し、女性の56.2%に比べると22.1%の開きがある。
- ・年齢的な傾向としては、30歳以上の8割近くが、交際相手がないと回答している。

(3)何歳までに結婚したいか？ 結婚希望者の半数以上は、35歳までに結婚したいと回答。



- ・男性は、「40～44歳」が23.1%と最も多く、次いで「30～34歳」が21.8%、「35～39歳」が16.7%となっており、結婚したいと考える年齢に幅がある。
- ・女性は、「25～29歳」が32.3%、次いで「30～34歳」が30.8%、「35～39歳」が16.9%となっており、半数以上が35歳までには結婚したいと思っている。

(4)婚活(結婚相手を探す積極的な活動)の状況

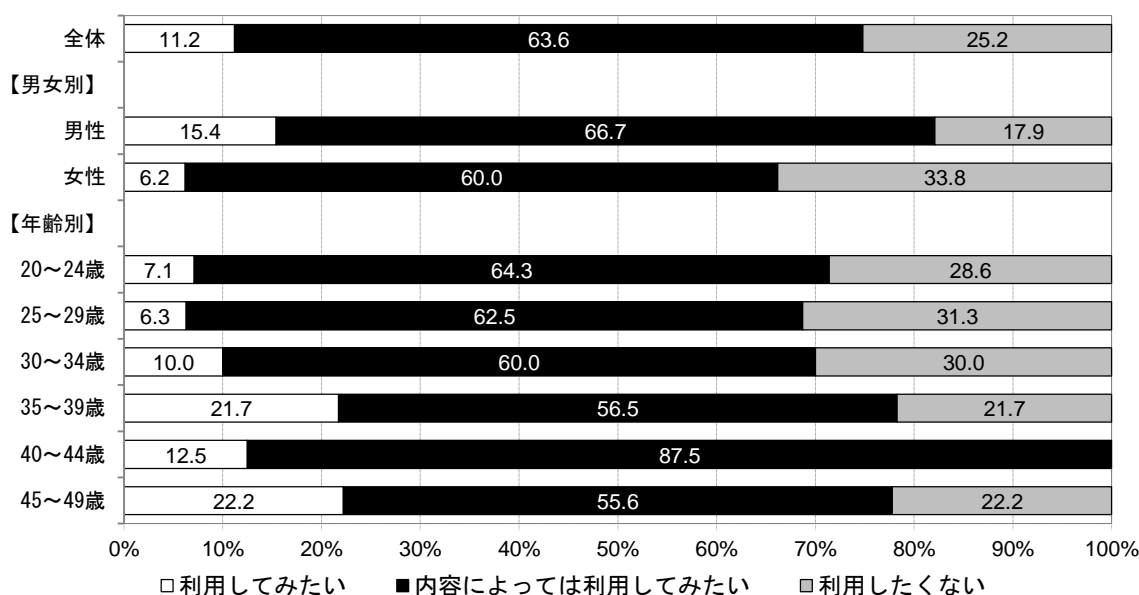
結婚希望者の64.3%は、婚活をしておらず、その理由として30.4%が「結婚相手とは自然に出会いたいから」と回答。

【婚活をしていない理由】

- 1位 「結婚相手とは自然に出会いたいから」 30.4%
- 2位 「時間に余裕がないから」 21.7%
- 3位 「面倒だから」 19.6%

(5)町が主催するイベントや結婚相談員制度などを利用してみたいか？

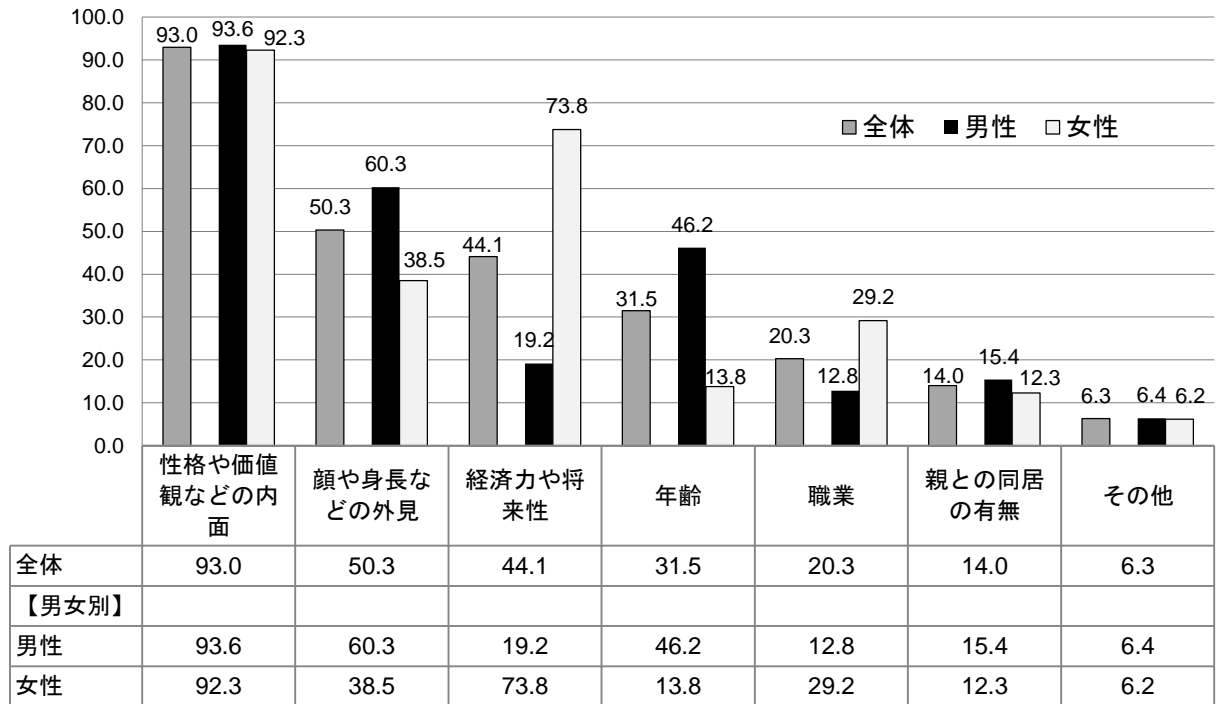
結婚希望者の約7割強が「利用してみたい」と回答。



- ・女性の33.8%は、「利用したくない」と回答しており、男女間で差がみられる。
- ・年齢別では、40～44歳までのほとんどが「利用してみたい」「内容によっては利用してみたい」と回答。

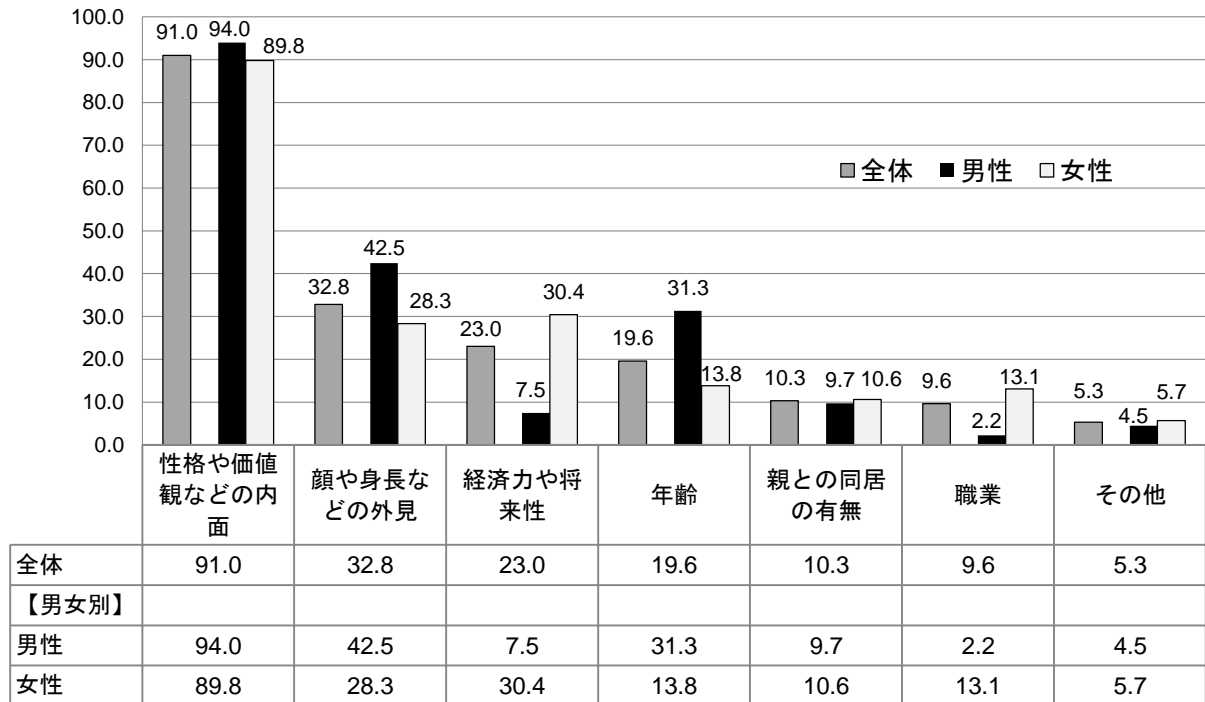
(6)結婚相手を決めるときに重視することは何か？(3つまで選択)

結婚希望者の9割は、相手の「性格や価値観などの内面」を重視すると回答。



・「性格などの内面」のほか、男性は結婚相手の「顔や身長などの外見」と「年齢」を重視するのに対し、女性は結婚相手の「経済力や将来性」と「職業」を重視する傾向にある。

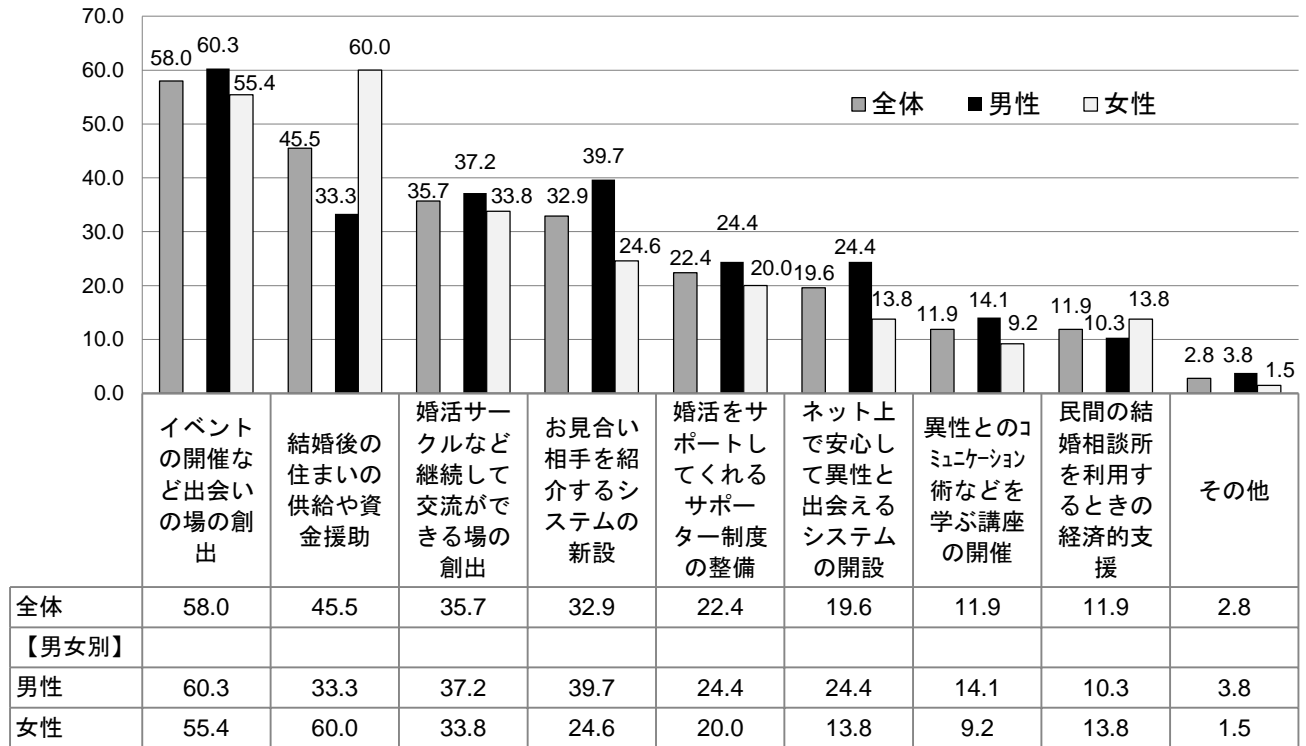
<参考>既婚者の回答



(既婚者との比較)

・傾向に違いはそれほど見受けられないが、独身の結婚希望者は「性格などの内面」以外の条件もあわせて選択する割合が全体的に高く、結婚相手の理想が高いといえる。

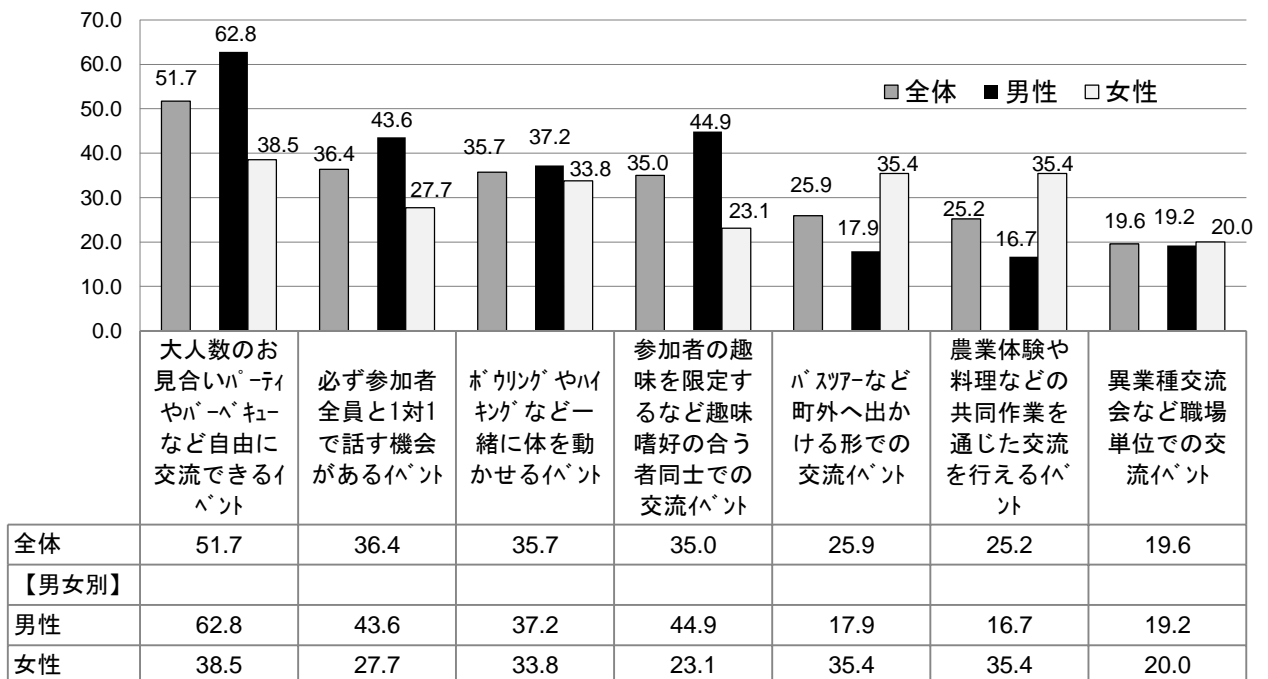
(7)効果的な結婚支援は？(3つまで選択) 全体の58.0%が「出会いの場の創出」が効果的と回答



- ・「出会いの場の創出」のほか、「継続して交流ができる場の創出」については、男女ともにニーズがある。
- ・男性は「お見合い相手の紹介」、女性は「結婚後の住まいの供給や資金援助」に対するニーズが高い。

(8)参加してみたい出会いを創出するイベントの内容は？(3つまで選択)

全体の51.7%は「大人数のお見合いパーティなど自由に交流できるイベント」と回答。



- ・男性は、「大人数で自由に交流」、「趣味嗜好の合う者同士で交流」、「1対1で会話できる」イベントへのニーズが高いが、女性は、「町外へでかける形」「共同作業を通じて」についても、一定のニーズがある。